

令和5年度宇都宮大学第3年次編入学試験問題

小論文

農学部 森林科学科

令和4年6月16日（木）実施

9時00分～10時00分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと

1. 検査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この問題冊子には、問題用紙1枚、解答用紙2枚、下書き用紙1枚が封入されている。
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

令和5年度宇都宮大学農学部第3年次編入学試験問題

宇都宮大学農学部

科目名： 小論文

学科名： 森林科学科

森林は、木材生産を含め、多面的な機能を有する。その中には、生物多様性、二酸化炭素吸収、災害防止、レクリエーションなどの機能が含まれている。現在、わが国では、これら機能の持続的な発揮を期待し、健全な森林の造成、及び森林資源の循環的利用が目指されている。このような流れの中において、近年では造林方法や育林方法についても、さまざまな方法や技術が試みられている。

この事を踏まえ、下記の問1と2に解答しなさい。

解答用紙は問1、問2につき指定用紙の各1枚、表面のみを使用すること。

問1

近年は省力林業に注目が集まっている。また、森林伐採後の再造林について、植林・保育にかかる費用の大半は、造林初期の作業である地ごしらえ、植栽、下刈りに使われている。

これらのことを踏まえ、あなたの考える植栽・保育における省力化について、記述しなさい。

問2

人々が快適で安心な生活を営む際に、居住地域やその生活圏及び隣接した森林では、景観の維持・向上を考慮することも重要である。このような地域の森林整備の実施にあたり、どのような樹種を、どのような理由で植林・育成することが望ましいと、あなたは考えますか。

植栽する樹種とその理由について、簡潔に記述しなさい。なお、樹種は複数でもよい。